

令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

瑞穂市青少年育成市民会議

1 「市民ラジオ体操の日」について

瑞穂市青少年育成市民会議では、重点活動の一つとして「市民ラジオ体操の日」を推進しています。8月の第1日曜日を「市民ラジオ体操の日」として、子どもから大人まで地域住民が一堂に会し、一緒にラジオ体操をすることを通して、市民一人一人がふれあいを深め、温かな地域社会を醸成する機会としています。

2 「市民ラジオ体操の日」の実施について

青少年育成市民会議運営委員会において、8月6日（日）を「市民ラジオ体操の日」として設定しました。多くの方が参加できるよう自治会、子ども会と連携して働きかけたり、大人用のラジオ体操カードを配付したりしました。そして、今年度は瑞穂市市制20周年であったことから「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を8月12日（土）に開催し、市民がラジオ体操を通して、ふれ合う場を位置付けました。また、小学校では「ラジオ体操教室」を開催することで、体操の仕方を学んで、その成果を夏休みのラジオ体操に生かせるようにしました。

3 令和5年度の実施結果について

今年度「市民ラジオ体操の日」を実施した地区は、60地区（自治会又は子ども会主催）で、参加者は4,555名でした。実施した地区からは、「子ども会と自治会、地域の皆さんと一緒に活動できて貴重な機会となりました。子どもたちも喜んでいました。」「会場に入りきれないほどの人が参加していただき、大人・子ども区別なくラジオ体操ができました。皆で声をかけ合い、とてもよい雰囲気でした。」「ラジオ体操で子どもたちに会ったことで、顔を覚えてもらい、子どもたちから挨拶をしてくれるようになった。」という感想をいただきました。一方、子ども会、自治会、各種団体が協力して行うとともに、役員の負担軽減も考えながら、青少年からお年寄りまで楽しく参加できる活動を進めていく必要があるという意見もいただきました。



【小学校 ラジオ体操教室】



【市民ラジオ体操の日】

4 今後について

地域における人と人とのつながりを育んでいくきっかけとして、今後も「市民ラジオ体操の日」に取り組んでいきたいと考えています。より多くの方に参加してもらうためにも、市民への周知、関係団体への啓発を継続していきます。そして、「防災」の視点からも地域における人間関係づくりに寄与できる青少年市民会議でありたいです。